



11 2016 NOVEMBER

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成28年11月 No.610

毎月1回1日発行

- ② 60周年記念式典
- ④ 町長からのメッセージ
- ⑤ みんなでともに乗り越えよう
- ⑨ 上水道施設の一般公開
- ⑩ 平成27年度決算
- ⑫ 町職員給与等の公表
- ⑭ こどもの笑顔フォトコンテスト
- ⑯ まちの話・保健日より
- ⑰ みんなの図書館・ふくしま駅伝応援
- ⑳ 環境省からのお知らせ
- ㉓ 情報びっくあっぷ
- ㉔ 浪江のころ通信
- ㉚ 連絡先一覧



火の用心
火の元しっかり
確認しましょう



今月の表紙 ふたばワールド2016 in かつらお (10月2日 葛尾村)



浪江町合併60周年記念式典

とき 平成28年10月9日(日)午前10時
ところ 浪江町地域スポーツセンター



平成28年5月1日、浪江町は合併60周年を迎えました。これを記念し10月9日、浪江町地域スポーツセンターで浪江町合併60周年記念式典を約250名のご来賓の方を迎え開催しました。馬場町長は式辞で、「これまで難局を乗り越えてきた先人たちに恥じることがないよう、力強く新しい浪江町の創建に取り組み」と述べ、合併50周年からの10年間に於ける本町の町政発展の功労者、震災当初から今日に至るまで、本町および町民に対し多大の貢献をされた自治体の代表者・個人に対して、感謝状の贈呈を行いました。式典では、「浪江町合併60周年の軌跡」、「浪江町立小・中学校生徒からのメッセージ」が上映されたほか、川添芸能保存会が「川添の神楽」を披露しました。式典の最後には、佐々木町議会副議長の発声のもと、参加者全員で復興への誓いをし、「万歳三唱」で締めくくりました。

合併60周年記念式典感謝状贈呈 (順不同・敬称略)

町長	横山 藏人	吉田 数博
会議議長	小黒 敬三	数博 重子
会議議員	橋爪 光雄	紺野 文子
	佐々木 恵寿	佐藤 紘子
民生児童委員	小関 ツヤ子	牛来 寛昭
体育指導員	緑 郁夫	菅野 寛昭
分館運営委員	陶 千恵子	
分館管理人	新妻 芳子	

東日本大震災特別感謝状

福島市	(市長) 小林 香
いわき市	(市長) 清水 敏男
相馬市	(市長) 立谷 秀清
二本松市	(市長) 新野 洋
南相馬市	(市長) 桜井 勝延
本宮市	(市長) 高松 義行
桑折町	(町長) 高橋 宣博
川俣町	(町長) 古川 道郎
鈴木 宗次	吉田 弘

浪江町民憲章

- 一、お互いに協力しあい健康で平和な町をつくりましょう
- 一、産業と教育、文化を重んじ豊かな町をつくりましょう
- 一、楽しく働き自然を愛し清く明るい町をつくりましょう
- 一、親切をもととし愛情の町をつくりましょう
- 一、老いも若きもきまりを守り住みよい町をつくりましょう

町の木・花・鳥



【松(アカマツ)】
風雨雪に耐え垂直に伸びる姿で、限らない町の発展と町民の長寿、節操を象徴しています。



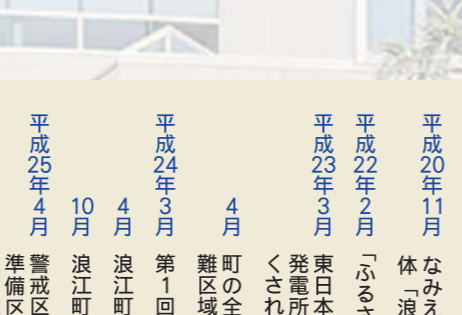
【コスモス】
荒地にも生き、やさしい姿で、町民がやさしく力強く生きることを願い、秩序と調和のある町を象徴しています。



【かもめ】
波間に浮かぶ姿はおおらかで、飛んでいる姿は力強く前進する町を象徴しています。



吉田町議会議長 馬場町長



浪江町の歴史(主な出来事)

- 昭和31年1月 浪江町、大堀村、苅野村、津島村の1町3村が合併し、現在の浪江町となる
- 昭和37年3月 上水道の一部供用開始
- 昭和37年7月 浪江町の町章制定
- 昭和44年5月 浪江町消防団常備部の新庁舎が完成
- 昭和49年3月 第一次浪江町町勢振興計画が決定
- 昭和51年6月 浪江町民憲章を制定
- 昭和53年2月 大堀相馬焼が伝統的工芸品に指定
- 昭和56年7月 「いこいの村なみえ」オープン
- 昭和57年2月 町の木(松)・花(コスモス)・鳥(かもめ)決定
- 昭和58年9月 第2次町勢振興計画を決定
- 平成元年1月 町民第二体育館・浪江公民館図書室オープン
- 平成2年4月 大柿ダム供用を開始
- 平成3年1月 浪江町シルバー人材センター「サンシャイン浪江」オープン
- 平成3年4月 浪江町シルバー人材センター発足
- 平成3年11月 国保津島診療所が完成、診療開始
- 平成4年4月 公共下水道の一部供用開始
- 平成5年12月 第3次浪江町長期総合計画を決定
- 平成6年4月 「マリナーパークなみえ」オープン
- 平成8年4月 中国興化市と友好都市締結
- 平成11年10月 役場新庁舎が落成
- 平成10年2月 「ふれあいセンターなみえ」オープン
- 平成11年10月 天皇・皇后両陛下行幸
- 平成14年4月 「陶芸の杜おほり」オープン
- 平成17年4月 つしま活性化センターが開所
- 平成20年11月 第4次浪江町長期総合計画を決定
- 平成22年2月 「ふるさと浪江会」設立
- 平成23年3月 東日本大震災および福島第一原子力発電所事故により全町避難を余儀なくされる
- 平成24年3月 第1回「なみえ復興の集い」を開催
- 平成24年4月 浪江町復興ビジョンを策定
- 平成25年4月 浪江町役場(一本松事務所)が完成
- 平成25年11月 警戒区域等を見直し、「避難指示解除準備区域」「居住制限区域」「帰還困難区域」の3区域に再編
- 平成26年3月 浪江町復興まちづくり計画を策定
- 平成26年5月 水稲実証栽培を開始、町内で4年ぶりの田植え
- 平成27年2月 希望する町民世帯へタブレット端末を配布
- 平成28年9月 常磐自動車道の浪江〜富岡間が開通、全線がつながる
- 平成28年9月 特別宿泊を実施



川添芸能保存会による「川添の神楽」

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

町内で営業を再開しました



浪江町商工会

町民の
皆さんへ

平成28年10月4日(火)より毎週火曜日・木曜日、浪江町内で一部の業務を再開しております。地域経済の復興を後押しする経営支援拠点づくりを目指していきます。事業再開・再開後の相談など、事業者の皆さまのお役に立てればと考えておりますので、お気軽にご相談ください。

浪江町商工会 会長 原田 雄一

開館日：毎週火曜日・木曜日（祝日を除く）

開館時間：10時～15時

〒979-1521 浪江町大字権現堂字下川原9-1

TEL 0240(35)3321

※会議・出張と重なる場合は、日時等が変更となります。

問 産業振興課商工労働係 TEL 0240(34)0247

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続が簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している18,515件のうち、8割強である15,368件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年9月末現在の件数です。

最近の和解事例

避難指示解除準備区域（浪江町）の自宅兼店舗において自営業を営んでいたが、原発事故により避難を余儀なくされた申立人について、平成27年1月に営業を再開するために要した、自宅兼店舗の貸借のための初期費用および店舗部分の新装工事費用等が賠償された事例（和解事例1074）。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

町民の皆さんへ

日々の積み重ね

浪江町長 馬場 有

季節は秋に入り、朝夕は寒気がひとしお身にしみるようになりました。

秋といえば、丹精込めて育てた作物が実り、木々が真っ赤に紅葉している町内の風景や、子どもから大人までの大勢の人で賑わっていた十日市の様子が今でも脳裏に焼き付いています。

町内に祭りの笛の音が響くまでは、いましばらく時間がかかります。が、先月は、震災後の町内で初めて、大きな行事を開催することができました。10月9日、浪江町合併60周年記念式典および浪江町消防団秋季検閲式を、竣工したばかりの浪江町地域スポーツセンターにて、挙行することができたのです。

震災時に、完成間近だったスポーツセンターは、修繕を経て待望のオープンとなり、これからは復興のシンボルの一つとして、多くの行事会場として利用されることになるでしょう。先月末には、これも待望の仮設商業共同店舗施設「まち・なみ・まるしえ」がオープンしました。これらハード面の復旧・復興は、着実に目に見える形になってきています。

来るべき避難指示解除の時期については、これまでも報告しているとおり、有識者検証委員会からの報告のあった16の課題に取り組み、議会、町民の皆さまの意見をお聞きして、総合的に判断することになります。なかでも、医療・福祉・

介護の体制整備、買い物物の利便性の向上、そして放射線対策、これらは特に喫緊の課題と認識して取り組んでいます。

そのなかで、解除に向けたひとつのステップである特例宿泊を、9月に初めて実施しました。利用された町民の方は異口同音に「我が家は落ち着く」とおっしゃっていました。同時に、防犯上の懸念や有害鳥獣による被害など、この特例宿泊で改めて浮き彫りになった課題もあります。

それらを踏まえつつ、今からいよいよ次の段階である準備宿泊が始まりました。準備宿泊は、期限を区切りません。一日も早く町内に帰りたい方が、帰る準備をするための期間です。

もちろん、様々な理由で帰りたくても帰れないという皆さんがたくさんおられることも承知しています。帰る・帰らない、いずれの選択も尊重されるべきです。帰れない方への支援は、避難指示解除後もできる限り継続し、町との絆を維持していただけるような施策を展開してまいります。

たとえば十日市のような祭りを町内で再び開催できるようになれば、多くの方がふるさとに集う機会となるでしょう。来年の秋は、ぜひ浪江の町に笛の音を響かせたいものです。何かと忙しい師走はもうすぐです。くれぐれもご無理をなさらないようご自愛ください。

平成27年度 河川放射能影響調査モニタリング結果

■種苗名：イワナ

(単位：ベクレル/kg)

場 所	測定日	セシウム134	セシウム137	合 計
(請戸川) 白追	6月20日	130	540	670
	9月5日	180	760	940
	10月27日	130	580	710
(請戸川) 白追	6月20日	56	270	326

(ドレス部分)

(単位：ベクレル/kg)

場 所	測定日	検体数	セシウム137平均	範 囲
(請戸川) 萱塚橋	4月17日	2	2,296	1,650~2,942
	6月10日	2	2,862	2,802~2,923
	8月6日	7	4,888	1,764~10,098
	9月17日	9	5,380	1,679~13,477
	10月6日	3	3,908	2,075~6,145
(請戸川) 小出谷	10月15日	3	6,889	2,071~11,717
	12月17日	4	1,771	1,197~2,284
(高瀬川) 赤下	8月6日	5	591	356~1,028
	9月17日	4	522	386~726
	12月18日	14	851	150~2,264

■種苗名：ウグイ

(ドレス部分)

(単位：ベクレル/kg)

場 所	測定日	検体数	セシウム137平均	範 囲
(請戸川) 掃部関頭首工	6月3日	1	351	
	10月4日	6	588	458~734
(請戸川) 不動滝	7月31日	2	674	648~700
(請戸川) 小出谷	12月17日	5	3,559	2,012~6,901
	平成28年3月1日	8	3,864	1,820~9,320
(高瀬川) 赤下	9月17日	1	570	
	12月18日	2	749	622~875
(高瀬川) 鷹ノ巣橋	9月29日	4	672	354~1,111

※いずれも種苗全部(頭・内臓・筋肉・皮)での計測

※ドレス部分とは頭と内臓を除いた残り全体を測定したもの(福島県内水面水産試験場提供データ)

問 室原川・高瀬川漁業協同組合 福島仮設事務所 TEL 024(572)5836

ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました!

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは

「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。



誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください!

[東北工業建設株式会社](#) 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

■種苗名：鮎

(単位：ベクレル/kg)

場 所	測定日	検体数	セシウム137平均	範 囲
(高瀬川) 鷹ノ巣橋	6月11日	14	93	56~158
	6月24日	9	112	46~194
	7月30日	14	114	75~196
	9月29日	8	190	121~268
(高瀬川) 酒井橋	10月15日	4	137	36~224
(請戸川) 掃部関頭首工	6月3日	2	1,155	983~1,327
	6月10日	7	1,052	677~1,408
	6月24日	2	243	107~378
	7月30日	3	607	389~947
	9月29日	8	657	477~1,088
	10月14日	8	931	715~1,118

■種苗名：ヤマメ

(単位：ベクレル/kg)

場 所	測定日	セシウム134	セシウム137	合 計
(請戸川) 白追	3月20日	230	1,100	1,330
	4月24日	370	1,700	2,070
	5月28日	210	930	1,140
	6月20日	39	150	189
	7月18日	120	540	660
	8月14日	280	1,200	1,480
	9月5日	750	3,400	4,150
	10月17日	160	700	860
	(請戸川) 小塚	4月24日	62	310
5月28日		130	530	660
6月20日		56	290	346
7月18日		140	630	770
8月14日		130	600	730

(ドレス部分)

(単位：ベクレル/kg)

場 所	測定日	検体数	セシウム137平均	範 囲
(請戸川) 萱塚橋	6月3日	1	408	
	6月10日	3	5,742	5,308~6,310
	8月6日	4	9,338	6,610~12,015
	9月17日	9	7,858	2,790~20,952
	10月15日	6	4,274	3,590~4,918
	11月12日	1	3,091	
(請戸川) 塩浸	6月10日	5	934	682~1,365
(請戸川) 小出谷	12月17日	32	2,673	1,082~9,375
	平成28年3月1日	20	1,643	858~2,808
(高瀬川) 赤下	8月6日	17	938	320~2,503
	9月17日	19	1,217	427~4,675
	12月18日	26	667	213~2,053
	平成28年3月2日	31	578	207~1,504

町の農業再生に向けて

団産業振興課農林水産係 ☎0240(34)0245

稲の収穫を行いました

水稲の実証栽培を行っている酒田地区の圃場で、稲の収穫が行われました。

10月10日には、東京大学、早稲田大学、新潟大学、京都府立大学、福島大学の学生・職員や、被災地の支援事業に取り組むNP



▲稲刈りの様子 (10月10日)



○法人ワーカーズコープの職員が、稲刈りに参加しました。初めて稲を刈る方も多くなか、地元農家の方のお手本を見ながら、一生懸命に稲を刈っていました。

稲を収穫した学生は、「楽しいけれど、こんなに大変な仕事とは思わなかった。良い経験ができた」と、貴重な体験を喜んでいました。

また、10月7日には、河川水を利用した実証栽培を行っている圃場での稲刈りが行われました。この地区では、震災前まで請戸川

◀稲刈りの様子 (10月7日)

▼収穫された稲



の水を利用した水稲栽培が行われていました。この実証栽培は、元来の栽培方法を取り戻すべく、実際に河川水が水田に与える影響を調査し、用水の流下過程において、水中に溶けている放射性セシウム濃度を低減させるために行っています。農家の方は「作付を続けることに土が肥えて良いお米が穫れるようになるから、来年が楽しみ」と、来年以降の栽培に意欲をみせていました。

酒田地区における水稲の栽培は一昨年より再開されており、昨年からは、収穫されたお米は一般販売されています。28年度も、放射性物質の検査を行いながら、一般販売を行う予定です。

農産物の販売方法を考えるワークショップを開催しました

10月10日に行われた稲刈りに参加した方々が、稲刈り後に、浪江町役場にてワークショップを行いました。グループに分かれ、地元農家の方と役員職員も交じえながら、「浪江町のお米を知ってもらい、多くの方に食べてもらうために」をテーマに議論を

し、議論の結果、「日本に興味を持つている外国人をターゲットにした視察・体験ツアーを企画したかどうか」「浪江のお米を使った料理教室の開催や、ふるさと納税の返礼品に利用するなど、浪江のお米に触れる機会を増やすべき」といった提案が出されました。

参加した学生たちは皆真剣な様子で、各グループ白熱した議論が繰り広げられていました。参加者からは「自分が参加して終わりではなく、どのように自分の周囲の人に広げていけるか、考えていきたい」という思いも語られました。



ワークショップの様子

上水道施設の一般公開を行います

11月1日(火)~7日(月)の7日間、上水道施設の一般公開を行います。

平成27年7月から、避難指示解除準備区域および居住制限区域で上水道の開栓を順次行っています。

上水道の安全性を確保した上で供給していますが、皆さまに更に安心してお使いいただくために、このたび一般公開を行います(普段は立入りができない施設です)。見学を希望される方は、直接、施設へお越しください。

- 日時 11月1日(火)~7日(月) 10時~14時
【3日(木)・5日(土)・6日(日)の土・日・祝日も公開します。】
- 場所 谷津田取水場(谷津田字川原140)

《案内図》



☎ふるさと再生課 上水道係 ☎0240(34)0234

ここからは広告です。

原町区で営業再開してます。

カーテン・ブラインド・絨毯クロス工事・リフォームもやっています。

室内装飾全般

(有)ワタナベ装商 TEL 0244-26-9773

FAX 0244-26-9774

代表取締役 渡部 寛

担当者 携帯 090-2270-6579

現在事務所 〒975-0039 福島県南相馬市原町区青葉町3丁目6-2-2

旧事務所 〒979-1512 福島県双葉郡浪江町大字北幾世橋字中谷地3-1

平成27年度 浪江町歳入歳出決算 審査意見書 (抜粋)

1 審査の対象

一般会計歳入歳出決算書、文化及びスポーツ振興育成事業特別会計歳入歳出決算書など9特別会計、水道事業会計決算

2 審査の期間

平成28年7月20日～27日

3 審査の方法

審査に付された決算書等に基づき、各課により整理された関係書類の提出、閲覧を求めるとともに、必要に応じて関係職員の説明を聴取し、例月出納検査結果も参考として、計数の確認照合を行い、かつ予算の執行状況について審査を行った。

4 審査の結果

一般会計をはじめ特別会計の審査に付された決算書等による決算は、関係法令に概ね準拠して作成され、掲げられている計数は、関係書類といずれも符合し正確なことが認められた。

特別会計

会計名	歳入決算	歳出決算	差引残額
文化及びスポーツ振興育成事業	259万3千円	220万3千円	39万円
国民健康保険事業	58億4,125万3千円	50億6,608万円	7億7,517万3千円
国民健康保険直営診療施設事業	2億8,691万3千円	2億5,172万4千円	3,518万9千円
公共下水道事業	8億9,681万円	8億5,845万1千円	3,835万9千円
工業団地造成事業	603万9千円	0円	603万9千円
農業集落排水事業	1億4,657万2千円	1億1,161万2千円	3,496万円
介護保険事業	27億3,202万3千円	25億7,215万6千円	1億5,986万7千円
後期高齢者医療	1億1,297万6千円	1億740万4千円	557万2千円
財産区管理事業	514万3千円	22万6千円	491万7千円

上水道	収益的収入	収益的支出
	2億7,808万9千円	2億6,439万7千円
水道	資本的収入	資本的支出
	4,337万6千円	1億7,122万9千円

翌年度以降財政負担額

① 地方債

会計名	H26末残高	H27借入額	H27償還額	H27末残高
一般会計	47億8,114万1千円	0円	5億3,893万2千円	42億4,220万9千円
公共下水道	32億1,005万6千円	0円	2億4,421万9千円	29億6,583万7千円
農業集落排水	1億6,881万3千円	0円	1,690万5千円	1億5,190万8千円
上水道	9億7,863万1千円	0円	9,483万2千円	8億8,379万9千円
計	91億3,864万1千円	0円	8億9,488万8千円	82億4,375万3千円

② 債務負担行為残高

債務負担行為限度額	H27増減額	H28以降支出予定額
11億1,693万円	3,822万円	2億5,890万円

財政健全化判断比率および公営企業資金不足比率

	H27	H26	増減	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	10.1	12.0	△1.9	25.0	35.0

*実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率、将来負担比率については算出されませんでした。

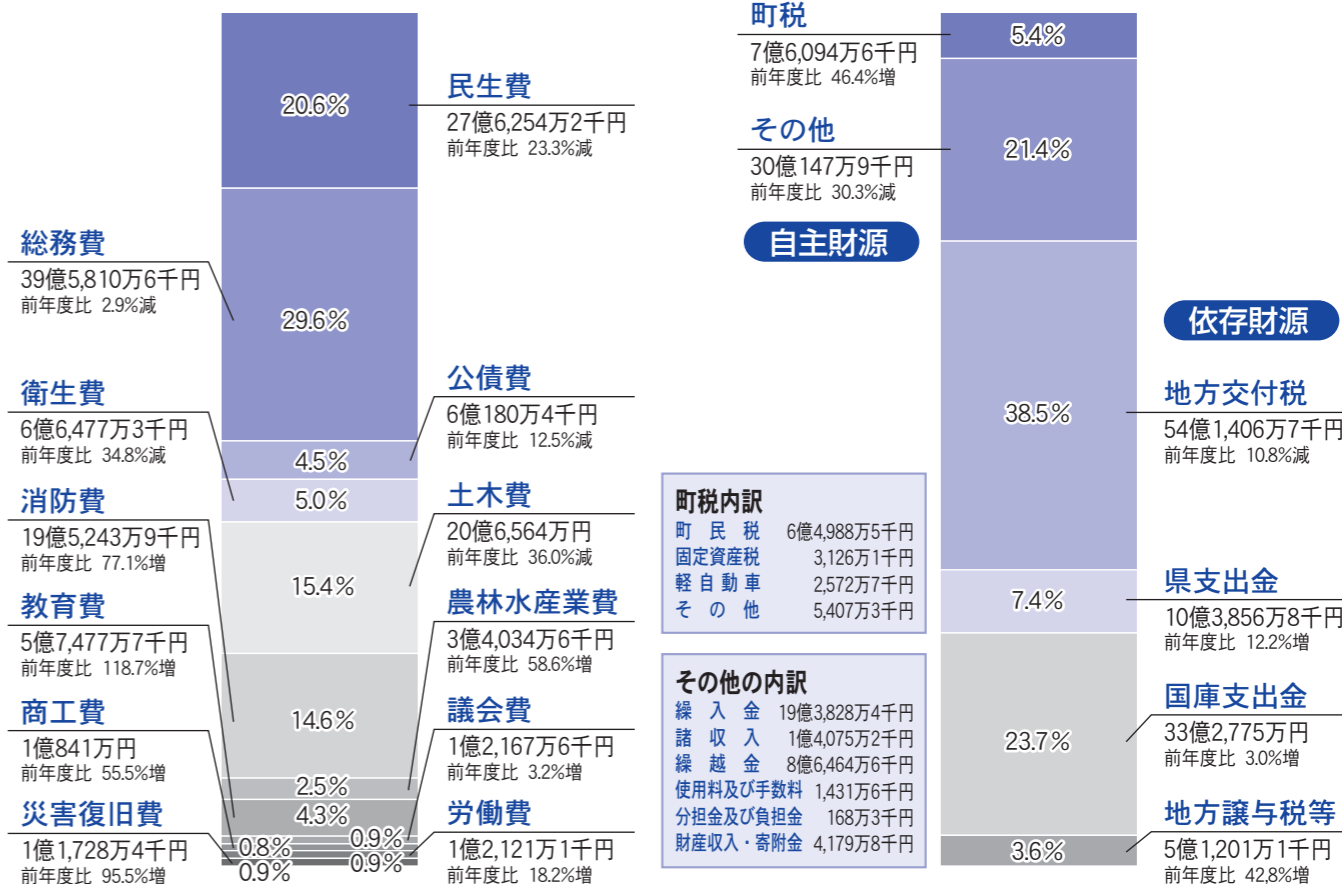
平成27年度 決算

平成27年度は、町内の復旧を更に進展させるとともに、復興実現期への足がかりとして災害公営住宅等の施設整備に係る調査・計画・測量・設計等を進めました。その決算概要をお知らせします。

復興推進課財政係 ☎0243(62)4731

歳出 133億8,900万8千円
(前年比 7.9%減)

歳入 140億5,482万1千円
(前年比 8.8%減)



平成28年度上半期予算執行状況

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	289億6,020万6千円	74億1,377万8千円	42億1,647万9千円
文化及びスポーツ振興育成事業	155万1千円	155万円	29万円
国民健康保険事業	56億4,882万6千円	20億7,943万6千円	22億5,360万8千円
国民健康保険直営診療施設事業	11億4,202万7千円	6,817万5千円	1億6,587万5千円
公共下水道事業	13億6,142万円	2,664万9千円	2億9,968万4千円
工業団地造成事業	604万円	603万9千円	0円
農業集落排水事業	8,283万8千円	1,075万7千円	2,065万4千円
介護保険事業	29億3,763万3千円	10億2,343万6千円	10億3,937万3千円
後期高齢者医療	7,106万8千円	557万1千円	166万7千円
財産区管理事業	491万9千円	491万7千円	9万円

上水道		予算総額	収支済額
収益的	収入	2億9,751万3千円	138万6千円
	支出	2億9,554万9千円	5,035万4千円
資本的	収入	3億1,922万8千円	0円
	支出	5億5,393万2千円	7,443万7千円

主な事業

総務費	浪江町行政区活動補助金	263万8千円	衛生費	食品等放射能簡易検査事業	1,531万3千円	
	自治会運営補助金	797万5千円		事業再開向け浄化槽設置補助金	1,859万7千円	
	タブレットを利用したきずな再生・強化事業	2億9,748万1千円		内部被ばく検査	1,315万6千円	
	避難指示解除に関する有識者検証委員会	947万4千円		一時立入町民の外部被ばく線量測定業務	6,961万3千円	
民生費	浪江町復興支援員事業	1億6,072万8千円	農林水産業費	初期緊急医療事業	2,985万6千円	
	賠償支援事業	359万8千円		ガンマカメラ購入事業	1,900万8千円	
	住家被害認定調査	3,000万5千円		有害鳥獣被害防止対策事業	644万1千円	
	町内休憩施設(貴布祢)運営	498万9千円		地域農業活力再生事業	9,941万2千円	
土木費	交流館の開設・運営	1,578万5千円	商工費	十日市運営委員会補助金	430万円	
	町道・橋梁の維持管理	8,202万1千円		交流情報発信拠点施設整備事業	1,814万円	
	町道新設改良事業	3,670万2千円		教育費	地域スポーツセンター改修事業	3億204万円
	津波被災住宅再建支援事業	2億1,749万円		消防費	仮設防火水槽設置事業	4,695万8千円
幾世橋住宅団地整備事業	1億1,570万円	防犯カメラシステム整備事業	1億2,174万7千円			
福島再生賃貸住宅整備事業	4,520万4千円	防災拠点太陽光発電設備整備事業	2億2,325万1千円			
緊急雇用対策事業	9,796万5千円	災害復旧費	公共土木施設災害復旧事業		1億1,696万4千円	

8 職員手当の状況

(H28.4.1現在)

区分	6月期		12月期		計	国は、期末勤勉合計で4.20月分に対し、町は4.15月分です。	
	期末手当	勤勉手当	1.225月分	0.750月分			1.325月分
期末勤勉手当	*職務上の段階・職務の級により加算措置あり						
退職手当	支給率	退職事由		自己都合		定年・勤奨	国と同一
		勤続20年		20.45月分		25.556月分	
		勤続25年		29.15月分		34.58月分	
		勤続35年		41.33月分		49.59月分	
		最高限度		49.59月分		49.59月分	
*定年前早期退職者に対する加算措置あり							
地域手当	職務が複雑、困難な医師に対して給料、管理職手当、扶養手当の月額合計額の100分の16に相当する額						
特殊勤務手当	防疫作業に従事する職員		死体を取り扱う作業等に従事する職員		●勤務した1日につき350円 ●勤務した1日につき1,000円		
	災害応急作業等に従事する職員		東京電力福島第一原子力発電所敷地内		●勤務した1日につき40,000円 ●勤務した1日につき20,000円 ●勤務した1日につき13,300円		
	免震重要棟の外		原子炉建屋内		●勤務した1日につき5,000円		
	免震重要棟内		帰還困難区域 屋外		●勤務した1日につき6,600円(4時間未満は3,960円)		
		屋内		●勤務した1日につき1,330円			
		居住制限区域 屋外		●勤務した1日につき3,300円(4時間未満は1,980円)			
		屋内		●勤務した1日につき660円			
診療所に勤務する職員		医師 往診手当		●勤務した1月につき往診料の100分の50に相当する額			
		研究手当		●給料月額と地域手当月額の合計額の100分の50に相当する額			
		看護師および理学療法士		●勤務した1月につき2,000円			
時間外手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給される手当						
扶養手当	配偶者13,000円、配偶者以外の扶養親族6,500円(ただし、配偶者のない職員の扶養親族のうち1人は11,000円) なお、扶養親族のうち満16歳になる年度初めから満22歳になった年度末までの子1人につき5,000円加算						
住居手当	借家・借間	月額9,500円を超える家賃を支払っている職員に対し、100円～27,000円					
通勤手当	交通機関等利用者	63,000円まで全額、63,000円を超えた場合、その超えた額の2分の1の額を63,000円に加えた額					
	交通用具利用者	通勤距離に応じて2,400円～46,500円					

9 部門別職員数の状況

(各年4.1現在)

区分	職員数(人)		対前年度増減数	主な増減理由	
	28年度	27年度			
一般行政門	議会	3	3	0	事務の統廃合縮小により
	総務	68	76	△8	
	税務	5	5	0	
	民生	10	11	△1	
	衛生	17	17	0	
	農林水産	7	5	2	業務量の増により
	商工	3	3	0	
	土木	17	2	15	業務量の増により
小計	130	122	8		
特別行政門	教育	13	13	0	
	小計	13	13	0	
普通会計計		143	135	8	
公営企業等部門	水道	5	4	1	業務量の増により
	下水道	3	3	0	
	その他	19	16	3	業務量の増により
	小計	27	23	4	
合計		170	158	12	

職員は、一般職に属する職員で、退職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いた数です。

町職員給与等を公表します

☎ 総務課行政係 ☎ 0243(62)0128

町の職員給与等は、国の制度に準じながら、町の財政状況などを考慮し、町議会の議決を経て条例で定めています。町政への一層のご理解をいただくために、町職員の給与や職員数の状況を皆さんにお知らせします。なお、ここに用いている数値は、「平成28年度地方公務員給与実態調査」、「平成28年度地方公共団体定員管理調査」および「平成27年度浪江町歳入歳出決算書」などを基にしたものです。

また、給与や職員数などの人事行政を国家公務員や類似団体と比較したものは、町ホームページに掲載します。

1 人件費の状況

(平成27年度決算)

住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
19,084人	22,571,998千円	1,489,021千円	6.6%

人件費には、2の職員給与等のほか共済組合負担金、退職手当負担金、特別職に支給される給料、報酬等も含まれています。

2 職員給与費の状況

(平成27年度決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B)/(A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
170人	558,053千円	118,238千円	206,115千円	882,406千円	5,191千円

職員手当には、退職手当及び児童手当は含まれていません。

3 職員の平均給料月額および平均年齢の状況

(H28.4.1現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
浪江町	286,600円	39.9歳	313,500円	62.0歳
国	334,283円	43.5歳	289,141円	50.2歳

国の平均給料月額および平均年齢は、平成27年4月1日現在の数値です。

4 職員の初任給の状況

(H28.4.1現在)

区分		浪江町		国	
		決定初任給	採用2年目経過日給料額	決定初任給	採用2年目経過日給料額
一般行政職	大学卒	181,700円	193,800円	170,200円	180,400円
	高校卒	148,700円	157,300円	138,400円	145,400円

国の初任給には、地域手当などの給料の調整額は含まれていません。

5 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(H28.4.1現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	267,350円	316,300円	366,033円
	高校卒	218,300円	272,500円	330,900円

(1) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

6 級別職員数

(H28.4.1現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
職員数(人)	20	39	52	43	13	3	170
構成比(%)	11.8	22.9	30.6	25.3	7.6	1.8	100.0

職員数には、特定任期付職員は含まれていません。

7 特別職の報酬等の状況

(H28.4.1現在)

給料(報酬)月額	
町長	638,400円
副町長	630,000円
教育長	587,000円
議長	302,000円
副議長	256,000円
議員	235,000円

期末手当		
支給割合	6月期	1.4月分
	12月期	1.5月分

町長、副町長および教育長の給料は、「町長等の給与の特例に関する条例」に基づき、町長20%減額された後の金額です。

こどもの笑顔 フォトコンテスト

入賞作品



またまた仲良しF4

夏休みで集まった4人組
最後の夜、風呂あがり

撮影者 木村智子さん(幾世橋)



♡仲良し姉妹の笑顔♡

♡いつまでも笑顔いっぱい
見せてね♡

撮影者 矢澤 愛さん(権現堂)



初めての

かまくら \ (^-^)/

いわきで大雪が降ったので、かまくら
を作りました。秘密基地に大喜び!

撮影者 古山瑠璃さん(南津島)



すてきな 笑顔で賞



これからずっと一緒だよ

避難した際、中型犬だったためアパート
で飼うことができず、岐阜県のNPO法人
の方に預かってもらっていました。今年
家を建てやっと引き取ることができ、初
めて家に来て喜んでいる時の様子です。
娘はずっとくうと一緒にいれるねと大喜
びしています。

撮影者 菅井真紀子さん(高瀬)

産まれたばかりの弟に♪

8月4日に産まれたばかりの弟にメロ
メロの姉弟。お姉ちゃんはもちろん、
1歳8ヶ月の新米お兄ちゃんまで大喜
び♪これから益々楽しみ☆

撮影者 四條智美さん(苅宿)

うまれて初めての作品

生まれて1週間目に足形アートを
作りました。これから娘の作品が
増えるのが楽しみです。

撮影者 矢澤麻衣さん(権現堂)



いちご甘〜い♡

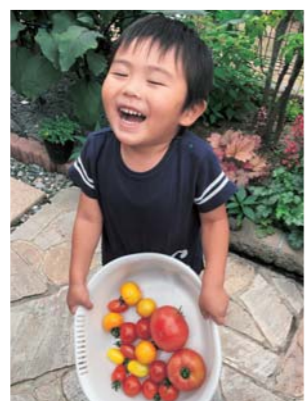
初めてのイチゴ狩りで沢山美味
しそうに食べていました♡

撮影者 照井彩乃さん(田尻)

たくさんとれたよ

知人宅のお庭で、生まれて初
めてトマトの収穫体験をさせ
てもらいました。
とっても楽しかったようです。

撮影者 斉藤綾子さん(高瀬)



ひとやすみ

すべり台でいっぱい遊ん
だから疲れちゃった、階
段でひとやすみ。

撮影者 深野初美さん(小野田)



いつも笑顔

最近、言葉もたくさん覚えて
きてすっかりお姉ちゃんにな
りました。

撮影者 鈴木 薫さん(田尻)



最優秀賞

初めての甚平

初めて着せたらにこにこ嬉しくてイイ
顔してと言うとキメポーズしてくれま
した。

撮影者 猪本絵美さん(北幾世橋)

大好きな おばあちゃんと

大好きな、おおき
いおばあちゃん。
いつまでもげんき
でいてね。

撮影者 松本美妃さん
(室原)



特別賞

これから 宿泊合宿です! 楽しみだけど ちょっとドキドキ

たくさん思い出作っ
てきました!

撮影者 明治克徳さん
(藤橋)



おうたの 時間だよー♪

子育て支援センターで
先生にいろいろなおう
たを教えてもらって、
おうちで先生のマネを
して遊んでいます。
「大きくなったから上
手におうたうたえる
よ」と言って毎日にぎ
やかです。

撮影者 安斉由貴さん
(両竹)



優秀賞

大人の階段 のぼる〜

自転車練習中にこけ
て、乳歯が抜けた…

撮影者 佐藤明子さん
(川添)



受賞者の皆さま

「なかよく・みんな・えがおで」をテーマに「第
6回こどもの笑顔フォトコンテスト」を開催した
ところ、66点の作品をご応募いただきました。

厳正なる審査の結果、入賞作品が決定され、
10月6日(木)に表彰式が行われました。

入賞した15作品と応募者のコメントをご紹介します。

☎ 教育委員会事務局子育て支援係 ☎ 0243(62)0170

ふたばワールド2016 in かつらお

「ふたばワールド」が10月2日、葛尾村村民グラウンドで開催されました。双葉郡8町村の交流イベントで、震災後4回目の開催となります。避難先からも乗り合いバスが運行され、たくさんの住民が集まりました。

快晴の空の下、「しみちゃん応援ステージ」では、千葉県船橋市の非公認キャラ「ふなっしー」が双葉郡の各市町村のキャラクターと一緒にダンスを踊ったほか、瀬川映子さんのライブや元読売巨人軍の宮本和友さんによるストラックアウトなどの多彩なイベントが行われ、会場を盛り上げました。

また、和食の巨匠の野崎洋光プロデュースの大鍋「手まめ汁」が、千人の来場者に無料で振る舞われました。

浪江町は、「ふたば地方なう」のブースで、浪江町の復興の状況についてのパネル展示を行い、うけどんの手作り缶バッジの作成も体験していただきました。ステージでは相馬流山踊りとWonderなみえが踊りを披露し、「復興商店街」では、大堀相馬焼協同組合となみえ焼そばも出店しました。



第10回市町村対抗 福島県軟式野球大会

9月10日、あづま野球場において第10回市町村対抗福島県軟式野球大会が開催されました。浪江町の初戦は9月11日小野町との対戦で、惜しくも1回戦敗退となりましたが、選手たちは町代表として熱い戦いを繰り広げ、仲間との絆を深めました。

結果は次のとおりです。

- 1回戦惜敗 浪江町 対 小野町 (0-1)



ありがとうございました

みなさまから役場二本松事務所へ 義援金をお届けいただきました。



9月29日、早稲田大学グリークラブ様(義援金)

なみえ復興祭ファイナル2016秋

相馬市大野台第8応急仮設住宅の自治会主催による「なみえ復興祭ファイナル2016秋」が10月1日に開催されました。

当日は天候にも恵まれ、町民の方や相馬市周辺にお住まいの方などが来場し、同仮設集会所前の会場は、たくさんの方々に賑わいました。本間副町長より、浪江町の現状、町の今後についての話の後、ステージではお笑いライブやダンス、アーティストの皆さんによる歌が披露され、大きな拍手につつまれました。

今回も熊本県の大鳥屋さんより柑橘類のご支援をいただき、来場者の皆さんにお配りさせていただきました。屋台では熊本県より名産品の「馬刺し、からしレンコン、いきなり団子」、山形県最上町観光協会では「いも煮汁、玉こんにゃく」を販売、また、なみえ焼そばやから揚げ、ポテト、フローズンアイスなどおいしいものもたくさん販売されました。

これまで4年間、春と秋の計8回にわたり開催されたなみえ復興祭ですが、今回が最後の復興祭となりました。たくさんの方においでいただきまして、大盛況のうちに幕を閉じました。ご協力いただきました全ての皆さまに心より感謝申し上げます。



第65回福島県消防協会 双葉支部幹部大会

第65回福島県消防協会双葉支部幹部大会が9月25日、川内村で開催され、双葉郡内の消防団幹部団員が一堂に会しました。浪江町消防団は佐々木団長以下27名の幹部団員が参加し、日頃の活動に対する各種表彰を行い、士気の高揚と団結をはかりました。

各種表彰者は以下のとおりです。(敬称略)

【功績章】 田澤義秀、渡部弘綱、佐藤直人、福島政彦、志賀将利

【精勤章】 森岡哲史、立林栄治、渡邊英廣、鈴木淳、柴田徳英、渡部徳之、末永剛次、小峰浩、木幡克則、津野大、高橋利次



がんばれ!

なみえ



皆さまの身の回りにある楽しい話題、いっふう変わった話題などの情報を募集しています。

復興推進課情報統計係
TEL 0243(62)4731

復興祈念コスモス畑

上野明宣さんと上野和人さんが、復興を祈念して浪江町の花「コスモス」を植えました。約12,000㎡と約9,000㎡の2か所で、大きなコスモス畑です。

(所在地：浪江町大字立野字 南広谷地15番地、40番地)



ダンベル交流会を開催しました



9月28日、二本松福祉センターでダンベル交流会を開催しました。町が実施しているロコモ予防教室等のメンバーなど90名が参加し、交流を深めました。3回目となる今回は、事前の準備や当日の運営などを参加者の皆さんにお手伝いいただき、みんなで作り上げた交流会となりました。

また、一般社団法人みやぎびっきの会理事で歌手の小柴大造さんによるミニコンサートも開かれ、復興支援ソング「虹をかけよう～福島バージョン～」などが披露されました。



来年は浪江町で会いましょう！



◀歌手の小柴大造さんによるミニコンサート



▲この日のために練習してきた創作ダンベルを披露しました



インフルエンザに注意しましょう

毎年秋から冬にかけては、インフルエンザの流行シーズンです。

高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが重要です。

インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践しましょう。

自分でできる予防対策

◆外出後は、小まめに、丁寧に手洗い・うがい

石けんなどを使ってしっかりと洗い、きれいなタオルなどで十分にふき取りましょう。

アルコール消毒も効果的です。うがいも忘れずにしましょう。



集団健診を受診できない方へ

8月から11月にかけて実施している集団健診を事情によりどうしても受診できない方は、福島市・郡山市・いわき市の医療機関で個別に受診することができますので、お問い合わせください。

集団健診の受診録は使用できません。施設健(検)診用の受診録を郵送しますので、ご希望の方は必ずご連絡ください。

▷実施期間および実施項目

- 福島市
11月から12月(乳がん検診のみ平成29年1・2月)
(特定健康診査・健康診査、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肺がん検診、肝炎ウイルス検査、乳がん検診)

- 郡山市・いわき市
平成29年2月
(胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診、乳がん検診)
※郡山市といわき市は、がん検診のみの実施となります。

▷実施医療機関

福島市、郡山市およびいわき市内の委託医療機関



☎健康保険課健康係 ☎0243(62)0168

◆十分な栄養と睡眠をとって健康管理

健康管理も重要です。栄養と睡眠を十分にとり、抵抗力を高めておきましょう。

◆予防接種も効果的な予防法の一つです

予防接種はインフルエンザ発症の可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。毎年定期的な接種が有効です。

咳やくしゃみのあるときは、「咳エチケット」を守りましょう。

- マスクをする
- 口と鼻をティッシュでおおう
- 周りの人から顔をそむける

子宮がん検診を実施しています

10月から県内(いわき市を除く)での子宮がん(頸がん)検診を実施しています。

県内(いわき市を除く)に避難登録のある対象の方に案内を送付しています。

各医療機関によって、年末は検診を実施していない場合もありますので、早めの受診をお勧めします。

▷対象者 20歳以上の女性

▷実施期間 12月31日(土)まで

※12月末の検診日は、各医療機関の期限に合わせてください。

▷料金 無料

県外に避難している方の健診を実施しています

県外に避難している方の健診は、町が公益財団法人結核予防会に委託して実施しています。結核予防会から案内を送付していますので、委託医療機関一覧を確認し、受診してください。

▷予約期間 平成29年1月10日(火)まで

▷健診実施期間 平成29年1月31日(火)まで

※冬期は医療機関の混雑が予測されるため、まだ受診されていない方は早めの受診をお勧めします。

11月の休館日

3日(祝・木) 7日(月) 14日(月) 20日(日)
21日(月) 23日(祝・水) 28日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295

E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。



読んでみませんか



「ビタミンF」

重松清/著
新潮社2003

40歳前後の男性を主人公と、子どもの問題や妻との関係などほころびが生じ始

めた日常を綴った短編集。疲れた心にビタミンが効きます。



「陸王」

池井戸潤/著 集英社2016

百年の歴史を持つ足袋の老舗「こはぜ屋」は、業績が思わしくなく苦心する日々を送っていた。新たな事業計画で挽回しようと奮闘するが…ものづくりへの情熱、チームワーク

で次々と立ち上がる壁を、彼らはどのようにして乗り越えていくのか!?



「原発棄民 フクシマ5年後の真実」

日野行介/著 毎日新聞出版2016

「放射能下の日本で暮らすには? 食の安全対策から、がれき処理問題まで」

田中優/著 筑摩書房2013

復興公営住宅の整備も進み、仮設住宅等から移動する人が出ているなど、私たちの生活は日々変化しています。

原発事故の報道も少なくなってきた今、忘れない、忘れられないためにも読んでみませんか!

ふくしま駅伝大会の応援よろしくお祈いします

「ふくしま駅伝」は、しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場(白河市運動公園)を7時40分にスタートし、県庁までの16区間95.1kmをコースに繰り広げられます。

皆さまの応援よろしくお祈いします。



■日時 11月20日(日)

■浪江町選手団(敬称略)

- 監督 吉田信一
- コーチ 末永将人
- 主将 佐藤宏紀
- 候補選手

遠藤俊二・佐藤晋・竹村和浩・佐々木憲幸
吉田龍司・武内智洋・山本峻介・山田修也
木村郁也・山本幸輝・小野田恵典
松本蘭樹・松本杏奈・金山裕生・吉田美優
吉田龍平・田中滉大・石井あかね
岡本ちり・小磯由奈・佐々木優衣
氏家玲奈・大柿利奈・愛沢誠也・石井京輔
大場ひなり・根岸幸輝・山田駿太郎

☎教育委員会事務局生涯学習係 TEL 0243(62)0304

ゆったり子育てアドバイス

9月12日(月) 福島市のA・O・Z(アオウゼ)和室で未就学児の保護者を対象に子育てサロン「ぼかぼかテラス」を開催しました。

*第3回の子育てサロンの様子「もぐもぐ教室～はじめての離乳食～」

離乳食の基本についての話の後に、栄養士の先生に準備していただいた月齢毎の離乳食を試食しました。また、実際に大人用の豚汁をつかった「大人の料理から取分けして離乳食をつくる方法」や「食材のアレンジ方法」なども知ることができました。お母さん方からは、質問や悩み相談をたくさんいただき、ありがとうございました。



～お母さん方からいただいた感想～

- ☆子どもの今の月齢と次の月齢の離乳食を食べ比べることで今後の参考になった。
- ☆家で食べている離乳食との違いを発見することができた。
- ☆最近レシピがワンパターンになっていたのでアレンジ方法を聞いてよかった。



サロン当日の「離乳食メニュー」や「月齢毎の離乳食アドバイス」などの資料は、「子育て支援係」にあります。興味のある方はぜひ窓口へお立ち寄りいただくか、お問い合わせください!

次回のぼかぼかテラス



今年最後の子育てサロン「ぼかぼかテラス」が開催になります!内容は、昨年も大好評をいただいた、アロマオイルを使った「ハンドマッサージ体験」と「ハンドクリーム作り」です。ぜひ、癒しのひと時を過ごしに気軽にお越しください。皆さまの参加をお待ちしています。

- 日時 11月28日(月) 10時~11時30分
- 場所 A・O・Z(アオウゼ)和室(福島市曾根田町1番18号 MAXふくしま4階)
- 内容 「アロマオイルを使用したハンドマッサージ、ハンドクリーム作り」他
- 申込み 11月21日(月)までに電話でお申込みください。
- 申込み先 教育委員会事務局子育て支援係 TEL 0243(62)0170

子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ TEL 0243(62)0170

広げようママの輪
今月のかもめっ子クラブ

- ◆いわき市 11月4日(金) 10時~ 中央台公民館
- ◆郡山市 11月9日(水) 10時~ 郡山市音楽文化交流館 ミューカルがくと館
- ◆南相馬市 11月24日(木) 10時~ 高平生涯学習センター

「被災証明書」または「り災証明書」をお持ちの方で、準備宿泊を行うため登録をされた町民の方

準備宿泊をされる皆さんが、生活に必要な品物を購入したり、役務の提供を受けたりした場合の経費について、3割を補助する「帰還時必要物品等に係る割引実施事業」を実施します。

▼**実施期間**
平成28年11月1日～平成29年1月31日

この期間内で、「登録証」の交付を受けた日から対象となります。

▼**3割引を受けることのできる方**

「被災証明書」または「り災証明書」をお持ちの方で、準備宿泊を行うため登録をされた町民の方

▼**対象店舗**
広報なみえ11月号折り込みチラシの裏面に記載の店舗。追加店舗については、ホームページ等で随時お知らせします。また、対象店舗にはステッカーやポスターを掲示していますので、ご確認ください。

▼**対象商品**
日用雑貨、食器、調理道具などの生活必需品、家具家電製品、保存食品、ガソリン、リフォーム、クリーニング等

※生鮮食品や飲食代、プリペイドカードなどの換金性の高い

もの、たばこ、不動産に関わる費用は対象になりません。

▼**補助額**
購入金額の3割の額（上限一人あたり3万円）

※高額な品物等の場合、1品(回)あたりの補助は最大1万円となります。

▼**申請方法**
準備宿泊をされる町民の方で補助を希望される方は、浪江町役場本庁舎産業振興課で手続きをしてください。

※登録証の交付を受けた後は、対象店舗で購入されたレシート、領収書を必ず保管してください（内容によっては、町で確認させていただいた際に対象にならない場合があります）

※詳しくは広報なみえ11月号に同封の折り込みチラシをご覧ください。

☎ 産業振興課 商工労働係
02440(34)0247

ようしく
お願いします

人権擁護委員

10月1日付で人権擁護委員に任命されました。よろしく願います。

（新任）田村 栄子さん
（北幾世橋）

情報

びくあっぷ

- ☎ 問合せ
- ☎ 申込み
- ☎ 電話
- ☎ ファクス
- ✉ メールアドレス
- 🌐 ホームページアドレス
- 📞 フリーダイヤル

+ 仮設津島診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

■診療時間 午前：9時～12時
午後：14時～16時

- 11月
- 1日(火) 関根
 - 2日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 4日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 7日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 8日(火) 関根
 - 9日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 10日(木) 関根・今村(婦人科)・木村(皮膚科)
 - 11日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 14日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 15日(火) 関根
 - 16日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 17日(木) 関根・木村(皮膚科)
 - 18日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 21日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 22日(火) 関根
 - 24日(木) 関根・今村(婦人科)
 - 25日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 28日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・JCHO(内科)
 - 29日(火) 関根
 - 30日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
(都合により変更あり)

* J C H O : 独立行政法人地域医療機能推進機構

+ 浪江町応急仮設診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

- 診療時間
4月～11月 9時30分～15時
12月～3月 10時～15時
- 場 所 浪江町役場本庁舎内
- 診療体制
水・土曜日……………災害医療センター医師
月・火・木・金曜日…津島診療所 峯廻医師
日曜日……………相馬郡医師会医師
※医師1名、看護師1名ずつ常駐
- 診療内容 けが、病気等の初期応急手当

環境省からのお知らせ

片づけごみの分別にご協力をお願いします

環境省は、浪江町内の家屋を片づけた際に出たごみの回収を行っています。ごみを出す際には、燃えるごみと燃えないごみに分別し、中身の見える袋に入れて、お近くのごみステーションへ出してください。

また、割れ物、刃物などを出す際には、必ず袋や包み紙等の表面に「割れ物」「刃物」などと明記してください。刃物が衣服に包んだ状態で出され、回収する際に怪我をした事例があります。安全なごみ収集のために、皆さまのご協力をお願いします。

浄化槽の清掃およびし尿の汲み取りを行っています

(避難指示解除準備区域および居住制限区域)

環境省による、浪江町内の浄化槽の清掃およびし尿の汲み取りを各家庭につき1度のみ実施しています。浄化槽の清掃を希望される方は、今年度中に受託業者(※1)まで直接お申し込みください。申込みをしてから実際の清掃作業までは、しばらく期間をいただく場合がありますので、お早めにお申し込みください。

浄化槽の清掃・し尿汲み取り申込み先

(※1) 環境省事業受託業者 **有限会社 阿部衛生社**

☎ 0120(127)002

受付時間：8時30分～17時
(月曜・祝日を除く)

家屋等の解体の受付を行っています

(避難指示解除準備区域および居住制限区域)

被災した家屋等の解体の受付を行っています。希望される方は、家屋の解体申請受付センター(※2)、または相談窓口(※3)までお問い合わせください。

解体の受付をしてから解体までの期間は、発注の状況により短い場合がありますので、必要なものの持ち出しや、東京電力(株)への賠償請求などは、可能な限り早めに行うようお願いいたします。

被災家屋等の解体受付に関する申込み・相談窓口

(※2) **株式会社高島テクノロジーセンター**

家屋の解体申請受付センター
(浪江町役場二本松事務所隣)
☎ 0120(603)016

受付時間：8時30分～16時30分
(土日・祝日を除く)

環境省被災家屋解体受付センター
(南相馬市原ノ町駅東)
☎ 0120(664)123

受付時間：8時30分～17時
(土日・祝日を除く)

(※3) **除染および災害廃棄物等に関する相談窓口**

☎ 0120(505)043

受付時間：9時～17時
(土日・祝日を除く)

スパリゾートハワイ アンズ敬老招待のご案内

常盤興産株式会社のご厚意により、70歳以上の浪江町民の皆さまへの「スパリゾートハワイアンズ」無料招待が行なわれています。期間は、11月末までとなります。まだ招待券をお持ちでない方は、お早めに申込みください。

▽有効期間
平成28年9月1日～11月30日まで

※招待者本人1名につき、付添者1名(年齢不問)が入場無料となります。(期間内1回のみ利用できます。)

▽申込み方法
生活支援課避難生活係まで電話で申込みください。確認後、招待券となる葉書を郵送します。なお、受付から発送までに、1週間程度かかりますので、余裕を持って申込みください。

TEL 申・固 生活支援課避難生活係 0243(62)0305

仮設津島診療所での インフルエンザ 予防接種について

▽接種期間 11月1日(火)～12月27日(火)
▽受付時間 15時30分まで
▽持参するもの
●予防接種予診票(助成を受ける方)
●健康保険証(住所、年齢が確認できるもの)
●母子健康手帳(用意できる方)
▽その他
●個人の方は、予約がなくても接種できます。
●団体で接種を希望されるときは、事前予約をお願いします。

TEL 仮設津島診療所 0243(24)1431



総務課
弁護士
大橋 征平

よここへも願ひこま

10月1日付で弁護士が任期付職員(1年間)として着任しました。町では、損害賠償請求に関する業務全般および行政運営上、発生する課題に対する法的な助言・指導などの業務も想定しています。

町民の皆さんの相談へも可能な限り助言等いただけます(会議等で留守の場合もありますのでご了承ください)。

「農作業における 放射線対策と健康講座」 を開催します

放射線に対する不安や疑問を抱える農家の皆さまや避難指示区域等において営農再開を検討されている農家の皆さま等が、より安全・安心に農作業に取り組んでいただけるよう、放射線の健康への影響や農作業時の放射線安全管理などについてわかりやすく解説します。

▽日時・場所
12月2日(金)

福島県男女共生センター
(二本松市郭内1丁目196-1)
12月7日(水)
いわき市社会福祉センター
(いわき市平菱川町1-3)
12月15日(木)
福島県環境創造センター
(三春町深作10-2)

▽時間
全会場 13時～15時30分
受付 12時30分～12時55分

▽講座の内容
●放射線と健康
●屋外における放射線対策や農作業時の注意点
●農作物における放射性物質吸

取の仕組みと対策について
●意見交換
▽申込み締切
各会場開催日の1週間前(定員になり次第締め切ります。)

▽主催
福島県農林水産部農業振興課
申・固 農作業における放射線対策と健康講座事務局(一般財団法人日本環境衛生センター福島支所)

TEL 024(522)3715
FAX 024(522)3725

11月は 「児童虐待防止推進 月間」です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。
「虐待かもしれない」と思ったらすぐに連絡を!!
「189」へかけると、お近くの児童相談所につながります。なお、相談や通告をされた方の情報は、固く守られます。

心の健康相談

相双保健福祉事務所は、さまざまな心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施しています。自分ひとりで悩まず、気軽に

TEL 0243(62)0170

女性の 人権 ホットライン

福島県方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、11月14日(日)から20日(土)までの7日間、全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、夫・パートナーからの暴力やストーカーなど女性をめぐるさまざまな人権問題の解決を図るため、電話相談の取り組みを強化します。相談は無料で、秘密は守られます。人権擁護委員および法務局職員が対応しますので、お気軽にご相談ください。

なお、強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く)も、8時30分から17時15分まで相談に応じますので、ご利用ください。

▽期間
11月14日(月)～20日(日)

▽時間
8時30分～17時

ただし、11月19日(土)と20日(日)は、10時から17時まで

▽電話番号
TEL 0570(070)810
(全国共通ナビダイヤル)

TEL 福島県方法務局人権擁護課 024(534)1994

つながる ところ

町民の皆さんから寄せいただいた情報を掲載します

浪江町川添芸能保存会 平成29年 新春神楽の舞

川添保存会の活動も多くの方々のお力添えを頂き、震災後3年目を迎えることとなりました。ありがとうございます。
平成29年元旦は、仮設住宅や復興公営住宅で皆さまの無病息災・家内安全等を祈願して川添神楽を演舞させていただきますので、ご希望の方はお問い合わせください。
また、戸別でも厄祓い・無病息災・家内安全・商売繁盛・新築祝い等、承りますので、ご連絡ください。
平成29年3月には一部の避難指示解除が予定されていますが、長期の避難により心身ともにご苦勞の絶えない事とお察しいたします。会員一同、町民の皆さまのご多幸を願い、演舞させていただきます。

併せて、川添芸能保存会は、新規会員を随時募集しています。神楽や和太鼓等に興味のある方は、ご連絡ください。

川添芸能保存会 会長 石澤孝行 TEL 090(1063)2500



ここから下は広告です。

田村市船引町で営業しています。

特選バスツアー
★12/23(金) クリスマス in 東京デイズリゾート!
参加旅費:大人¥14,500- 中・高生¥13,500- 4才以上小学生¥11,900-

心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。

(株)サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふねひきパーク
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098
代表取締役 先崎 教一郎

「うまく話せないかも…」「これって法律問題なのかな?」「誰に相談すればいいの?」「我慢すれば…」
⇒そんな悩みをお持ちの方、一人で抱え込まないで、まずはお電話を。

二本松法律事務所

(弁護士:井上 航) TEL: 0243-23-0795(予約制)

初回は相談無料。土曜日にも相談対応します。
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階 (警察署隣・NTTドコモ右隣入口) 月～土 9:00～17:00 (電話受付は平日のみ)
http://nihonmatsu-lawfirm.jp

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。

双葉ホンダモーターズ (旧 Honda Cars 双葉 浪江店) です。

MINIBANのハイブリッドに4WD登場!

本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字日向29-12 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL0248-76-3115

HONDA

なみえタブレット通信



タブレットのお申込みをした全ての方へ

「タブレット利用の意思確認調査」をお送りします。必ずご返信ください!!

これまで町民の皆さんのぎずなの維持をはかり、町からの情報発信をより充実させるためタブレット端末を配布してきました。利用開始からまもなく2年が経過するにあたり、来年度の利用継続について検討しています。つきましては、タブレットをお持ちの全ての方を対象に「タブレット利用の意思確認調査」を行います。必ず期限までに返信ください。

調査票送付 11月上旬 ➡ 返信期限 11月30日(水)

※調査票が届かない方は、浪江町役場復興推進課まで必ずご連絡ください。
ご返信・ご連絡が無い場合、平成29年4月以降タブレットの利用を停止する場合があります。

タブレット裏面に記載の問合せ番号が00001～09999の方へ

端末の交換を行います(メーカーによるリコール)

平成27年1月～9月の間に配布したタブレットに、電波に関する不具合が見つかりました。対象のタブレットをご利用の方は、新しいタブレットへ交換します。詳しくは11月上旬送付の「タブレット利用の意思確認調査」にご案内を同封します。ご確認のうえ、必ず返信をお願いします。

※平成29年4月以降のタブレット事業の継続については現時点ではまだ検討段階です。内容は変更になる場合があります。



浪江町タブレットサポートセンター
電話番号 0800-919-3287
問合せ番号 00001

十日市でお会いしましょう!

11月19日(土)・20日(日)二本松市内で「復興なみえ十日市祭」が行われます。20日はタブレット相談の出展があります。ぜひお越しください。

開催場所: 二本松市民交流センター(二本松駅前)

うけどんと一緒に記念撮影しよう!

ふたばワールドで本格デビューを果たしたうけどん。十日市祭にもやってきます。タブレットやスマートフォンで、一緒に写真を撮りませんか。うけどんのステージイベントも予定しています。



なみえチャンネル公開収録を行います!(※11/20(日)のみ)

なみえに関するニュース・できごとを毎週金曜日に配信している動画番組「なみえチャンネル」の公開収録を行います。イベントや行事のお知らせ、おもしろネタなど町民に伝えたいことがあれば、ぜひこの機会にお集まりください。また街頭インタビューも行います。声を掛けられた皆さん!ご協力をお願いします。

タブレットに関する疑問・質問にお答えします(※11/20(日)のみ)

タブレットに関する相談を受け付けます。「端末交換について聞きたい」「故障かな?」「こんなことがしたい」「こういう記事が読みたい」など何でもどうぞ!

なみえ新聞ライター(書き手)を募集中です!

なみえ新聞に記事を投稿するシステムが大幅刷新されたことにより、記事を投稿しやすくなりました。それに伴い、ライター(書き手)を大募集します。ご興味ある方は十日市祭当日、タブレットブースでお声がけください。記者になってくれた方には特製グッズのプレゼントも!?



私も参加します。みなさんとお会いするのを楽しみにしています!

操作方法に関するお問い合わせは、浪江町タブレットサポートセンターへ
☎ 080(0919)3287 受付時間 9時～17時15分(平日のみ) ※通話料無料

☎ 復興推進課 情報統計係 TEL 0243(62)4731 FAX 0243(22)4218

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

就活の達人セミナー



就活が思うように進まない方必見!! 会ってみたいと思わせる応募書類、面接官の心を動かす面接対応について、プロがひとりひとり丁寧に指導します。

【郡山会場】
▷日時 12月5日(月) 13時～15時30分
▷場所 郡山市立中央公民館(郡山市麓山1-8-4)
▷定員 15名程度
▷申込み締切 11月30日(水)

印象UPするなら「キメる! 決める! 就職マナー講習」



好印象を与える就活の身だしなみ、意外と知らない敬語の使い方、就活は電話対応のマナーから始まっています。信頼と好感を築く面接対応などを学びます。

【福島会場】
▷日時 12月9日(金) 13時～15時30分
▷場所 ラコバ福島(福島市仲間町4-8)
▷定員 15名程度
▷申込み締切 12月6日(火)
【郡山会場】
▷日時 12月15日(木) 13時～15時30分
▷場所 郡山市立中央公民館(郡山市麓山1-8-4)
▷定員 15名程度
▷申込み締切 12月12日(月)

事故由来廃棄物等特別教育講習



平成25年7月1日から改正「電離放射線障害防止規則」が施行され、東日本大震災によって生じた放射性物質により汚染された事故由来廃棄物等の処分業務に従事する際には、特別教育を受講しなければならないとされています。

【いわき会場】
▷日時 12月7日(水) 9時～17時(受付開始8時45分～)
▷場所 いわきニュータウンセンタービル(いわき市中央台飯野4-2-4)
▷定員 50名程度
▷申込み締切 11月28日(月)

就職相談



就職活動についての悩みや不安を、相談してみませんか?ひとりて悩まず、ぜひこの機会にご相談ください。

【田村会場】
▷日時 11月15日(火) 13時～15時
▷場所 田村市役所(田村市船引町船引字畑添76-2)
▷定員 5名(予約制)
▷相談時間 1人20分程度
▷申込み締切 11月14日(月)

自分再発見セミナー



「自分にはどんな仕事に向いているのかな?」とお悩みの方へ。私達と一緒に自分を再発見してみませんか?今まで気づけなかった自分の強みを再発見して、就職に向けて新たな一歩を踏み出しましょう。

【南相馬会場】
▷日時 11月17日(木) 13時30分～15時30分
▷場所 南相馬市民文化会館ゆめはっと(南相馬市原町区本町2-28-1)
▷定員 20名程度
▷申込み締切 11月14日(月)
【郡山会場】
▷日時 11月29日(火) 13時30分～15時30分
▷場所 郡山市立中央公民館(郡山市麓山1-8-4)
▷定員 20名程度
▷申込み締切 11月24日(木)

コミュニケーション能力講座「なんだ、そうだったのか! 苦手な人も好きになるコミュニケーション術」



脱・話し下手! 脱・人見知り! 自分改革してみませんか? 就活も就職後も上手にくくコミュニケーション術を学びましょう!

【郡山会場】
▷日時 12月6日(火) 13時～15時
▷場所 郡山市立中央公民館(郡山市麓山1-8-4)
▷定員 20名程度
▷申込み締切 12月1日(木)

共通事項

- 受講料・テキスト代は無料です。
- 各種講座等には定員があります。申込み締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に選考し、電話にて選考結果のご連絡をします。
- 当協議会の各種セミナー、講習会、面接会へご参加いただいた方(雇用保険受給者)で、証明書が必要な方へ参加証明書を発行します。
- 詳しくは、ホームページをご覧ください。

申・問 福島広域雇用促進支援協議会浪江窓口(浪江役場二本松事務所内)

TEL 0243(24)9310

FAX 0243(24)9315

URL <http://fkkoyou.net/>

「働きたいネット」で検索

● ホームページトップQRコード



相馬税務署 年末調整説明会を 開催します

福島県内各税務署において平成28年分年末調整説明会の開催を11月に予定しています。詳しくは、源泉徴収義務者宛てに送付している年末調整関係書類をご確認ください。

なお、年末調整関係書類については、税務署にお届けのある住所に送付していますので、まだ届いていない方は、お問い合わせください。

☎相馬税務署法人課税第一部門
0244(36)3942

福島県住宅復興資金 (二重ローン)利子補給事業のお知らせ

福島県では、東日本大震災で住宅を被災された方の生活再建を支援するため、住宅の二重ローンを抱える方に対する利子補給を行います。

▽補助対象者
次の要件すべてに該当する方
(1)東日本大震災で住宅が被災し、半壊以上の災証明書の発行を受けた方
(2)震災発生時点で被災住宅に500万円以上の債務残高がある方
(3)福島県内に自ら居住するための住宅を建設・購入・補修するため、震災以降500万円以上を借り入れた方

▽補助額
既存の住宅ローンに対し、二重ローンとなった時点から5年間の利子相当額(上限1

40万円)を補助します。

▽申込み方法
希望される方は、新たな住宅ローンを借り入れた金融機関を通じて申し込みできます。

※詳しくは、福島県のホームページをご確認ください。

●被災者向け住宅相談窓口専用ダイヤル
☎024(521)7698
9時～17時まで(平日)

☎福島県土木部建築指導課
024(521)5764

「パソコン甲子園 2016」を開催 します

パソコン甲子園は、コンピュータに興味のある全国の高校生等を対象に、会津大学で開催されるIT分野の全国大会です。競技は、「プログラミング部門」「モバイル部門」「いちまいの絵CG部門」の3部門があり、本選が開催されます。大会2日目(13日)には福島県の特産品や「会津東山温泉 向滝ベア宿泊券」などが当たる抽選会(モバイル部門を観戦してアンケートを答えることにより応募できます)や、ヘッドマウントディスプレイによるバーチャルリアリティが体験できる

コーナーなど、楽しい併催イベントも行われます。どなたでも観戦できます。入場は無料です。

▽開催日時
●11月12日(土)
開会式 12時45分
プログラミング部門競技 13時45分
●11月13日(日)
モバイル部門競技 (抽選会対象競技) 9時
表彰式 14時15分

▽開催場所 会津大学
●全国高等学校パソコンコンクール実行委員会事務局(会津大学内)
☎0242(37)2532

ここからは広告です。

太陽光発電でエコライフ ~ エネルギーも創エネへ

豊富な実績・確かな技術

太陽光発電・蓄電池の販売施工
建築工事業

お気軽にお問い合わせください!

グリッド株式会社
福島県本宮市高木字戸上46番2
TEL 0243-24-7772 FAX 0243-24-7773 E-mail: s-osubogrid-pro.com

消防署からのお知らせ

応急仮設住宅で 火災が発生しました

10月6日、いわき市において応急仮設住宅4棟が燃える火災が発生しました。空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節となっています。火災を起こさないために、みなさん一人ひとりが注意しましょう。

安全な避難のために!

仮設住宅内は、狭くて燃えるものがたくさんあり、一度火災になると一気に燃え広がり、有毒な煙を吸う危険があります。初期消火は可能な範囲で実施し、安全な避難を優先してください。

火災発生時のポイント

- ・可能な範囲で消火(無理をしない) ・屋外へ避難
- ・隣近所に火事を知らせる ・119番通報

あなたを守る!
119 双葉消防本部

火事と救急は119番
浪江消防署 ☎0240(34)7360
富岡消防署 ☎0240(25)2119

陸上自衛隊高等工科学校の 生徒を募集しています

自衛隊福島地方協力本部は、次のとおり学生を募集しています。

募集項目	陸上自衛隊高等工科学校生徒
応募資格	15歳以上17歳未満の男子 (中卒または中学卒業見込み含む) (年齢基準:平成29年4月1日現在)
募集人員	約260名
受付期間	平成28年11月1日(火)~平成29年1月6日(金)
試験日	1次:平成29年1月21日(土) 2次:平成29年2月4日(土)
試験会場	1次:南相馬市労働福祉会館 2次:陸上自衛隊郡山駐屯地
試験内容	1次:筆記試験(国語、社会、数学、理科、英語) ※択一式・マークシート(内容は中学校卒業程度)、作文(500字程度) 2次:口述試験、身体検査
合格通知時期	1次:平成29年1月27日(金) 最終:平成29年2月17日(金)
入校時期	平成29年4月上旬
受験案内	自衛隊相双地域事務所配布しています。

☎自衛隊福島地方協力本部相双地域事務所
〒975-0033南相馬市原町区高見町1丁目142-2
TEL・FAX 0244(23)4712

わたしたちのまち

(平成28年9月末現在)

人口	18,546人
男	9,022人
女	9,524人
世帯数	6,991戸

☎市民税務課住民係 ☎0243(62)0129

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名(性別)	親の名	住所
9月		
佐々木 蓮 叶 男	時弥・亜純	田尻
関根 次郎 男	俊一郎・敦子	榑塩
星 妃 聖 女	大樹・ひなの	立野
星 妃 莉 女	大樹・ひなの	立野
田村 碧 唯 男	善孝・梓	井手
酒井 湊 斗 男	隼斗・愛	請戸
川隅 悠 平 男	崇・真紀	川添
大友 琉 聖 男	雄太・舞	大堀
口パーツ 陽楼 男	治・レナ・鮎美	権現堂
平本 依 女	和仁・由記	立野
山田 大 琥 男	崇・舞	川添
高倉 紗 菜 女	勇貴・結貴	川添
橘 琉 菜 女	陽平・莉恵	川添
加藤 瑠 璃 女	喜一郎・愛美	小野田
佐藤 天 佳 男	充彦・由佳	酒田

お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名	年齢	住所
9月		
猪狩 キミ子	92歳	川添
原 ハル子	84歳	立野
若勢 智子	87歳	権現堂
笠井 五月	84歳	立野
小曾根 光江	88歳	南津島
柴口 武雄	83歳	権現堂
尾崎 千代子	79歳	権現堂
渡部 瑞江	75歳	谷津田
板倉 信男	91歳	室原

お誕生・お悔み欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

☎復興推進課情報統計係 ☎0243(62)4731

避難状況 (9月30日現在)

都道府県	人数	対8/31	都道府県	人数	対8/31
北海道	70	1	滋賀県	4	0
青森県	40	0	京都府	30	0
岩手県	38	-1	大阪府	60	0
宮城県	819	2	兵庫県	21	0
秋田県	62	0	奈良県	6	0
山形県	160	-1	和歌山県	0	0
福島県	14,474	-8	鳥取県	0	-1
茨城県	1,013	1	島根県	6	0
栃木県	465	0	岡山県	20	0
群馬県	163	0	広島県	13	0
埼玉県	707	-3	山口県	0	0
千葉県	561	0	徳島県	1	0
東京都	878	2	香川県	5	0
神奈川県	446	1	愛媛県	13	0
新潟県	414	-1	高知県	5	0
富山県	13	0	福岡県	15	0
石川県	27	0	佐賀県	4	0
福井県	11	0	長崎県	12	0
山梨県	51	0	熊本県	6	0
長野県	50	0	大分県	5	0
岐阜県	16	0	宮崎県	8	0
静岡県	57	0	鹿児島県	7	0
愛知県	36	0	沖縄県	19	0
三重県	5	0	国外	14	0

避難区域内の ゲルマニウム半導体検査結果

町が福島県に依頼して実施した、避難区域内の取水場のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	採取地	検査結果
浄水	9月20日	末端給水栓 (谷津田字愛宕前)	小野田取水場	不検出
		末端給水栓 (役場臨時給水所)	谷津田取水場	不検出
		末端給水栓 (川添字中上ノ原)	大堀取水場	不検出
		末端給水栓 (西台字荒町)	苧野取水場	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムを持つ半導体（温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと）としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線（γ線）を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

問 ぶるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234



浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日：平成28年8月19日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (浄水)	谷津田取水場 (浄水)	大堀取水場 (浄水)	苧野取水場 (浄水)	
一般細菌	0	0	0	0	1ml中100以下
大腸菌	陰性	陰性	陰性	陰性	検出されないこと
塩化物イオン	4.0 mg/l	5.2 mg/l	4.0 mg/l	3.8 mg/l	200 mg/l以下
有機物	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	3 mg/l以下
pH値	6.5	7.7	7.7	7.7	5.8~8.6
味	異味なし	異味なし	異味なし	異味なし	異常でないこと
臭気	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異常でないこと
色度	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：福島県環境検査センター(株)

問 ぶるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234

食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

■9月の分析結果（上竹倉庫受付分）

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	36	0	100 ベクレル/kg 以上
果実	22	2	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	8	4	10ベクレル/kg以上
米	0	0	
その他	3	0	
水(井戸水・湧水等)	0	0	10ベクレル/kg以上
合計	69	6	

■9月の分析結果（浪江町役場本庁舎受付分）

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	9	0	100 ベクレル/kg 以上
果実	7	1	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	1	1	10ベクレル/kg以上
米	0	0	
その他	1	1	
水(井戸水・湧水等)	3	0	10ベクレル/kg以上
合計	21	3	

食品衛生法における基準値（セシウム134、セシウム137の合算値）
●一般食品……100ベクレル/Kg ●飲料水……10ベクレル/Kg
●牛乳……50ベクレル/Kg ●乳児用食品……50ベクレル/Kg

※浪江町内の食品は避難指示解除準備区域および居住制限区域のものを受付しています。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申・問 上竹倉庫事務所 TEL 0243(23)4774

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会が町内94か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。

*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 URL <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位: μSv/h)

地区	測定地点	10月1日	10月15日	
浪江	旧法務局	0.20	0.21	
	浪江町役場	0.07	0.07	
	権現堂集会所	0.18	0.20	
	新町ふれあい広場	0.09	0.09	
	浪江消防署	0.09	0.09	
	請戸川土地改良区	0.17	0.19	
	浪江小学校	0.12	0.13	
	JR浪江駅前	0.30	0.31	
	ふれあいセンター	0.32	0.34	
	中央公園	0.17	0.17	
	双葉地方森林組合浪江事業所	0.38	0.41	
	国玉神社	0.54	0.53	
	上ノ原配水場近傍	0.57	0.58	
	川添葉山会館	0.47	0.47	
	浪江中学校	0.69	0.70	
	南上ノ原町営住宅	0.45	0.40	
	中上ノ原町営住宅	0.28	0.28	
	しらうめ荘	0.22	0.21	
	樋渡牛渡集会所	0.38	0.38	
	高瀬浄化センター	0.15	0.15	
	幾世橋	丈六公園	0.56	0.52
		高瀬多目的集会所	0.15	0.15
佐屋前公民館		0.40	0.37	
浪江東中学校		0.13	0.14	
幾内中継ポンプ場		0.20	0.20	
幾世橋集会所		0.08	0.08	
幾世橋消防屯所		0.12	0.12	
百間沢集会所		0.12	0.12	
幾世橋小学校		0.11	0.11	
浪江町公民館幾世橋分館		0.08	0.08	
浪江浄化センター		0.16	0.17	
大字棚塩字北棚地内		0.14	0.14	
棚塩霊園		0.12	0.12	
北棚塩総合集会所		0.07	0.07	
マリパーク		0.13	0.14	
棚塩集会所		0.06	0.07	
大字棚塩字中舁倉地内		0.09	0.09	
請戸		大平山避難場所	0.24	0.23
		浜街道高瀬街道交差点付近	0.13	0.15
		浜街道境松付近	0.19	0.20
		大字請戸集会所	0.05	0.05
		請戸小学校	0.12	0.12
大堀	小丸多目的集会所	10.49	10.59	
	やすらぎ荘	9.73	9.89	
	井手多目的研修センター	2.70	2.76	
	未森中継ポンプ場	1.70	1.74	
未森集会所	2.24	2.33		

地区	測定地点	10月1日	10月15日
大堀	アクセスホームさくら	0.28	0.28
	田末消防屯所	0.67	0.70
	田尻集会所	0.28	0.28
	陶芸の杜おおぼり	4.27	4.27
	大堀総合グラウンド	0.43	0.38
	大堀小学校	0.84	0.73
	小野田集会所	0.44	0.44
	谷津田集会所	0.47	0.47
	大字谷津田字乱塔前地内	1.06	1.12
	谷津田取水場入口	0.53	0.58
	酒井集会所	1.44	1.46
	室原田子平墓地	0.51	0.53
	室原北向集会所	1.69	1.79
	室原上組集会所	2.94	2.90
苧野	家老集会所	3.30	3.38
	室原公民館	1.27	1.25
	上立野公民館	0.88	0.93
	苧野配水場	1.08	1.07
	立野中多目的集会所	0.43	0.41
	下立野消防屯所	0.36	0.37
	浪江公民館苧野分館	0.88	0.95
	苧野小学校	0.34	0.35
	苧宿公民館	0.60	0.61
	加倉運動公園	0.59	0.62
	福島県浪江ひまわり荘	調整中	調整中
	加倉集会所	0.40	0.40
	酒田集会所	0.40	0.41
	浪江高等学校	0.23	0.25
西台消防屯所	0.15	0.14	
津島	藤橋消防屯所	0.14	0.14
	大柿ダム管理事務所	0.95	0.97
	羽附集会所	0.31	0.31
	大字津島集会所	1.12	1.08
	浪江町立津島小学校	1.86	1.84
	浪江町立津島中学校	0.87	0.88
	福島県立浪江高等学校津島校	4.48	4.38
	下津島集会所	2.13	2.11
	大字下津島字大和久地内	4.37	4.33
	津島活性化センター	0.48	0.47
	南津島上集会所	2.17	2.28
	南下コミュニティセンター	2.47	2.47
	赤宇木集会所	3.23	3.22
	葛久保集会所	4.38	4.39
手七郎集会所	3.69	3.73	
大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	5.70	5.72	
昼曽根消防屯所	5.05	5.01	
沢先集会所	1.46	1.54	

町内空間線量測定結果

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。

シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

(単位: μSv/h)

地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値	
浪江	新町セブンイレブン付近	0.12	請戸	請戸小学校	0.09	苧野	加倉ローソン付近	1.22	
	常磐線陸橋東側	0.21		中浜消防屯所付近	0.13		藤橋字善明迫地内	0.21	
	常磐線陸橋西側	0.50		両竹消防屯所付近	0.13		藤橋不動尊前	0.19	
	川添字小丸田地内	0.77		小丸字赤下地内	1.47		津島字水境地内	0.43	
幾世橋	国道6号高瀬交差点付近	0.10	大堀	小丸字三程地内	0.60	津島	津島字仲野作地内	3.33	
	高瀬字小高瀬迫地内	0.33		畑川集会所	0.54		津島字谷津地内	1.81	
	貴布祢	0.18		立野字根地内	0.67		上津島消防屯所	0.88	
	北幾世橋字町尻地内	0.20		酒田町営住宅	0.33		浪江町役場津島支所	1.56	
	北幾世橋字荒井前地内	0.20		国道114号仙人沢トンネル南側	2.48		赤宇木字柗平地内	3.47	
請戸	棚塩字弥平迫地内	0.14	苧野	室原字小菅地内	0.98	津島	昼曽根字尺石地内	3.30	
	棚塩字南側	0.13		室原字堀知木地内	1.30				
	請戸漁港	0.06		加倉ファミリーマート付近	0.71				

*測定日は平成28年10月3・4日です。



福島県

熊本 優子さん(室原)

取材者：一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 大泉
取材日：9月16日

後ろを振り向かず、今を精一杯生きたい



▲小・中学校の同級生だった熊本優子さんと一重さんご夫妻。山登りも一緒に。

40数年間、ショッピングセンター「サンプラザ」に勤めてきた熊本さん。町の多くの方が顔なじみでした。現在は、福島県伊達市の新築の家で、ご主人の一重さんと明るく元気に暮らしています。店のお客様だった皆さんが元気でいらっしゃるかと、気遣っていました。

◆ふさぎ込んでいた3年間
震災の日は、お店にいました。ガラスが壊れ、棚が倒れる中、お客様を安全な駐車場に誘導しました。その時は、原発のことは、全く頭にありませんでした。そして次の日から避難生活が始まり、親戚を頼って本宮、猪苗代、浦和、矢板、那須と移り住みました。
夫婦二人とも59歳だったので、定年後は室原で農家民宿に取り組みようと準備していた矢先のことでした。そこが帰還困難区域となってしまう、手入れのできないまま家が朽ちていきます。私たちの気持ちも落ち込み、何

かをする意欲も無くなり、そのうち二人とも体調を崩してしまいました。主人は腰痛が悪化し、私も大病を患いました。
◆ここで生きていく
幸い、今では薬を飲むのも忘れるほどに元気になりましたが、健康を害してみても、生きることの大切さを痛感しました。
さらに気持ちが切り替わったのは、昨年11月に、伊達市に新しく家を構えてからです。ここで生きていくと覚悟したら、浪江のことも吹っ切れました。これからの人生を、楽しく悔いなく過ごそうと思うようになったのです。

若い頃から大好きだったスポーツやドライブ旅行などを、再び始めようという元気が湧いてきました。まずは健康づくりと、夫婦二人でスポーツジムに通っています。共通の趣味である山登りにもチャレンジしていて、ついこの間も、二人で北アルプスに登ってきました。

◆支えてくれたお客様
今でも、店のお客様の顔が思い出されます。若い頃から40年間支えていただきました。一緒に歳を重ねてきたので、70代、80代の方もいらつしやいます。どこで暮らしてもどうぞお元気でいてほしい。今はそれだけ祈っています。

◆今の暮らしを大切に
浪江のことは忘れられないし、浪江でしてきたことを変えたくないという気持ちはあります。ここでも家の前に畑をつくり、野菜や果樹を育てて食べていますし、味噌は今でも手作りです。また、浪江の友人や職場の仲間とも頻りに連絡をとり、楽しくおしゃべりしています。
ふるさと浪江への思いとともに、やはり今の暮らしを大切にしたいと考えています。ここで暮らすために、ご近所さんと積極的にふれあい、自治会活動にも参加するようにしています。新しいつながりを意識してつくる努力が必要だと思っておりますね。

浪江のころ通信

●第65号●

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のころプロジェクト”が立ち上げられました。一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のころ通信」が編集・発行されます。

浪江のころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこたわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

再取材シリーズ

再会・浪江のころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。

3・11から5年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。

「浪江のころ通信／第65号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
「浪江のころ通信」宛
FAX.0243(22)4218





今野美和子さん(権現堂)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山・松田
取材日：9月11日

浪江の思い出は毎日の活力



▲キャンドルナイト*が行われていた仮設住宅集会所前で

「知り合いの子どもに家庭教師をしたり、南相馬にある会社へ自分のペースで出勤する日々は充実」と話す今野さん。

避難という想像を超える体験で傷んだ心を救ってくれたのは音楽でした。キャンドルナイトのイベントで優しい音楽を聴きながら、浪江への想いを浪江で形にしたいという気持ちが生まれてきたと話してくださいました。

◆相馬に向かう旧道から見えないはずの海が見えました
勤務先の明光義塾で授業の準備を終え自宅に戻った時、地震は起こりました。長い長い揺れは部屋をめちゃくちゃにしました。やっとの思いで外に出て、自宅前の田んぼに身を伏せました。
「津波が浪江東中学校まで…」という放送は理解できるものではありませんでしたが、異様な雰囲気とにかく高台へと、父への伝言を玄関に貼り避難しました。車の中でラジオやエアコンを付けたり消したりしながら、夜遅く、その高台にある知人宅にお世話になりました。
翌朝、原発事故という更なる避難指示の放送が何度も流れていました。頭が混乱してすぐに

は動けず、町民の中でも最後の方の避難になったと思います。仕方なく津島に向かいましたが、その渋滞を見た時、咄嗟に相馬の父の実家へとハンドルを切りました。
その後ニュースを冷静に見ながら、母の知人もいる新潟へガソリンを求めに行きました。今後の方向を見極めていく時、3度目の水素爆発が起こり、もう戻れないと思い、最終手段である母の実家がある兵庫県たつの市へ向いました。祖父が亡くなった後、空き家として残っていた家を叔父たちが掃除をして迎えてくれました。ふと柱時計を見ると、針が2時46分を指していました。地震の影響はないはずなのに：祖父の「お帰り」というサインを感じました。

◆Love For Nipponのイベントに出会い、灯るキャンドルと音楽はいつも前向きにさせてくれます

たつの市には約3か月いました。兵庫県赤穂郡にある明光義塾上郡教室ですぐに仕事を再開し、浪江教室の生徒の安否確認もしました。悲しい別れを心に秘めながら働きました。もちろん、上郡の生徒たちは関西弁で元気いっぱい、福島から来た

*2011年、東日本大震災から毎月11日を月命日とし、仮設住宅などでイベントを開催しています。主催者はキャンドル・アーティストのCandle JUNE (キャンドルジュン)さん。「楽しいね、嬉しいね、おいしいね」をキャッチフレーズに、仮設住宅の方や子どもたちと遊んだり食事をしながら、想いをキャンドルカップに書いて、夜になったら音楽と共に灯し、大切な人たちを想うイベント。
「なみえチャンネル第23回」でも特集されています。YouTubeで検索してください。



今野 千代さん(下津島)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山
取材日：9月7日

振り返ると、「この道を選んでよかった」とつくづく思います。これからは、患者さんと出来る限りお会いして、昔話がしたいです。

津島診療所の看護師だった今野さんは、震災直後の医療現場に立ち続け、救命救助に尽力なさいました。当時の様子をいろいろお聞きしましたが、一人も死者を出すものかと果敢に立ち向かった行動力と強靱な精神力に頭が下がります。

平成25年3月に退職され、今は福島市八木田在住。川俣町山木屋でトルコギキョウを栽培する妹さん夫婦を手伝ったり、以前お世話になった患者さん方を訪ねて話をしたり、手芸を楽しむなど、ご自分の時間を大切に過ごされています。



▲昭和47年に看護師となってから41年。浪江町津島診療所には39年間に亘って勤め、地域の人々を支え続けた今野さん。今がきつと、初めての長いお休みなのでしょうか。

◆津島最後の患者さんは消防車で搬送されたお爺さん。点滴と酸素吸入で一命を取り留めたんですよ
震災が起きたのは、津島診療所の午後の診療が始まって間もなくでした。激しい揺れに、医師や私たち看護師、事務職員7人が、めいめいにカルテや薬の戸棚、機材などを押さえました。来院していた患者さんも、幸い怪我もなく無事でした。
私は、娘の無事を確認して定時まで勤務した後、一旦自宅に戻り、直ぐに津島支所へ向いました。避難所を探している方が15、6人おり、支所の和室で休んでいたかったです。全員の食事をと、避難している女性たちと一緒ににおにぎりを握りました。支所のテレビで、沿岸部に津波が押し寄せ、大きな被害が出たことも知りませんでした。

夜遅くに自宅に戻り、翌早朝に支所に行く、診療所の前に長蛇の列。医師や職員に声をかけて開けました。町内から4、5人の先生方や津島在住の看護師5、6人が応援に駆け付けてくれて助かりました。ありがたかったですね。家族からおにぎりの差し入れがありました。
薬の処方、普段ならば数十人ですが、あの時は何百人にもなり、土日も開所して対応しましたが、通院患者さんの分の薬をお渡しすることは苦渋の決断でした。在庫が少なかった上に電話が通じない状況のなか、福島市の業者さんまで役場の職員さんが直接取りに行ってくださいなどの協力をいただきました。その後、安心して仕事をすることができました。
3月14日の夜中、実家の母や娘、妹家族など10人が二本松市針道の叔母の家に避難し、約1か月お世話になりました。私は翌日、所長と係長とで診察を終えた後、夕方に合流。13年間も共に働いた先生たちと今生の別れになるかと思うと、涙が止まりませんでした。
◆2011年9月、二本松市油井の運動場に、ようやく本格的な仮診療所が出来ました
3月16日、役場が二本松市東

和支所内に移転。避難所はどこも満杯で、体調を崩す人が増え、感染の危険がありました。そこで、町の仮設診療所開設が必要となり、整備が進められました。県からは、薬の手配に対する全面的な支援を受け、この頃から医療関係のボランティアも参加していただけるようになりました。娘や富岡町の特別老人ホームに勤めていた若者も手伝ってくれ、本当に心強かったです。また、花き栽培をしている義弟が、避難所の暖房にと営業用の灯油を援助してくれました。
4月半ば、町民の方々が二次避難所に移ると、診療所も岳温泉「あづま館」の一角に移転。私は勤務先に近いアパートに移り、休みも少し取れるようになりました。
そして、9月に開設した「浪江町国民健康保険仮設津島診療所」では胃力メラや血液検査もできるように、各仮設住宅と診療所を結ぶ巡回バスも運行。患者さんたちが楽に通院出来るようになったんですよ。
この家は未娘が探してくれ、7月に越して以来ずっと住んでいますが、膝と腰が悪い私には不便です。何とか住み慣れた福島市に落ち着きたいと考えています。

私を気遣ってくれました。ここのでずっと暮らすことも想像しましたが、故郷から1,000キロの遠すぎる距離に落ち着くことはできず、まずは現状を知ろうと岳温泉の2次避難所に入り、福島に戻ることを決めました。
こんな時でも仕事に恵まれていることや避難の不自さが少なかつたことへの罪悪感で誰にも言えない負担がありました。でも、毎月11日に仮設住宅で行われるキャンドルナイトにはどんな状況の人も公平に居られる時間がありました。そこで優しい音楽と過ごしながら、パッと夢が浮かびました：浪江のシンボル、サンブラザ近くに住んでくれている家があります。母は笑顔で溢れるお店をしています。いつかそこで皆が立ち寄れて音楽が溢れる：そんな場所を作りたいです。



山田 秀男さん(井手)

取材者：一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 大泉
取材日：9月17日

浪江への思いに揺れながら、新しい暮らしへ



▲若い頃は手仕事が好きだった山田さん。刺繍で作った観音像の前で。

前は平成27年6月号に掲載された山田さん。体の不自由だった奥さんと共に避難をした話をいただきました。

今回は、いわき市に住む今の暮らしと将来への決断、そして忘れられない浪江への思いについて伺いました。

◆一人暮らし
いわき市のこの家に引っ越してから、家内が転倒して骨折し、長期入院をしました。その後も、専門的な介護が必要となり、今は施設に入所しています。それから一人暮らしになり、話し相手のいない生活をしています。家内が居ればケンカしながらでも会話ができたのですが(笑)。
朝起きて午前中はずっと新聞を読んで、午後から運動不足にならないように散歩やダンベル体操をします。ひと風呂浴びて、晩酌をして就寝。一日が長

いのか短いのか、そんな日々の繰り返しですね。
なみえ絆いわき会(いわき市在住の浪江町民による自治組織)の定例会や、料理教室、体操のイベントには率先して参加しています。ここは浪江と違って近所づきあいもないので、親族以外の人と話をするのは、その時だけかもしれないですね。
◆浪江に帰りたいが
東京で生活していた5年間を除いて、ずっと浪江の井手地区で暮らしました。世帯数約100戸の小さな地区で区長など役員をずっと続けてきたので、ほとんどが顔見知りでしたね。
井手地区は帰還困難区域になったので、家に戻るのにはあきらめました。町内のどこかには住みたいと思っていました。
なぜ浪江に帰りたいのかと自問自答したけれど、自然が豊かだからとか、人づきあいがあるからというだけでなくて、それら全部をひっくるめた「空気」のようなものが他の町とは違うんですね。
しかし、いろいろ悩んだ末、

◆ずっと浪江とつながっていた
でも、浪江とはどこかでつながっていたかと思えます。住民票も移したくないんです。それは高速料金や税金の減免を受けられるからという理由ではありません。この間、運転免許の更新をしたら、住所に「浪江町井手」と書いてありました。これを見るとね、心底ほっとするんです。
みんながどこで、どんな暮らしをしているかを知りたくて、こころ通信を読むのが、今の楽しみです。浪江とつながっている実感が持てるので、いつまでも続けてほしいと願っています。



豊田 伸一さん・孝子さん・美都女さん・将伸さん(権現堂)

取材者：一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム 大泉
取材日：9月29日

ヘアサロンにお茶を飲みに来てください

昭和28年に豊田美都女さんが開業した「ヘアサロン美都女」。長年、地元の理容室として親しまれてきました。息子の伸一さん・孝子さんご夫妻、そして孫の将伸さんの三代にわたる理容師一家です。浪江のお客様に支えられて、心機一転、郡山市にヘアサロンをオープンします。



▲新しいお店で。右から、伸一さん、孝子さん、美都女さん、将伸さん。



◀ゆっくりおしゃべりできるコーナーも。

◆浪江のお客様がくつろげる場所
伸一さん 埼玉に1年間避難した後、郡山市に移ってきました。埼玉にいた頃から浪江の常連さんが訪ねてきてくれて、本当にありがたかったですね。こちらに来てからも、県内外から時間をかけて多くのお客様にお越しただいております。
美都女さん 浪江の店には赤ちゃんからお寄りまで来てくれたから、みんな家族みたいだったね。

◆家族の思いを一つに再出発
孝子さん 昔のような気持ちになれず不安もありましたが、いい場所に巡り会って、ここなら大丈夫と思えました。
将伸さん 僕は、東京で理容師の修行をし、浪江に戻ってから1年で震災に遭いました。地元で生きていこうと歩み始めた矢先だったので、ショックは大きかったです。いつ何があるかわからないからこそ、これからは自分らしい生き方を探したいと

伸一さん 皆さん、うちにいらしていろいろな話をしたいです。百人百様の悩みを背負っているのだから、安心して話ができる場所でありたいですね。
孝子さん 私達を信頼して下さっているのだから、心を開いて話をしたいです。
伸一さん それで、浪江の人がおしゃべりをして心からくつろげるヘアサロンを再開しようと思いたったのです。正直、この年齢になって、なじみのない土地で再開するのは、勇気が必要でした。でも、何の挑戦もしないで、このまま人生が終わっていいのかわ、後悔したくないと思っただけです。

◆お茶を飲んで話をしましょう
孝子さん ていねいな仕事をし、ゆっくりおしゃべりができる癒しのヘアサロンです。
伸一さん 時間をかけて遠くからいらつしやるお客さんに喜んでもらえるように、お洒落なサロンを目指しました。お茶を飲みながらおしゃべりできるコーナーもつくっています。予約制にしましたので、まずはお電話を。一度足を運んでください。家族でお待ちしています。

hair salon mitome
11月7日オープン
郡山市富久山町八山田字三宝垣31-24
(洋服の青山八山田店・極楽湯郡山店近く)
TEL 024(954)5160

思っています。父親の決断を応援していますよ。父親と人生や仕事について議論をするようになったのも、震災以降ですかね(笑)。
美都女さん 仕事があって、家族一緒なのが何より幸せだね。

連絡先一覧

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)4261

■浪江町役場本庁舎（復興再生事務所）

〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111

■福島出張所

〒960-8601
福島市五老内町3番1号
(福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753

■本宮出張所

〒969-1203
本宮市白岩字堤崎494番地22
(本宮市役所白沢総合支所1階)
TEL 0243(44)1185・1186
FAX 0243(44)1187

■桑折出張所

〒969-1611
伊達郡桑折町字東大隅18番地
(桑折町役場2階)
TEL 024(582)2130 FAX 024(582)2135



ホームページやフェイスブックは、
携帯からもご覧いただけます。
QRコードをご利用ください。

■いわき出張所

〒970-8026
いわき市平字堂根町1番地の4
(いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114

■浪江町議会事務局

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0196 FAX 0243(22)4231

■浪江町教育委員会

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0301 FAX 0243(22)4223

■浪江町社会福祉協議会

〒964-0984
二本松市北トロミ520番地
TEL 0243(62)0877 FAX 0243(23)7970

■仮設津島診療所

〒969-1404
二本松市油井字長谷堂230番地
TEL 0243(24)1431

ここから下は広告です。



客室のご案内

シングルルーム	5,400円	*朝食サービス
ダブルルーム	7,500円	*専用駐車場有(有料)
ツインルーム	9,000円	*禁煙ルーム有

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
主要アクセス
JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機

【植葉事務所】〒979-0606
福島県双葉郡植葉町上繁岡字小六郎87-14
TEL0240-25-8753 / FAX0240-25-8783

【本社】〒979-1504
福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123(代表) FAX 0243(22)4218
<http://www.town.namie.fukushima.jp>